

平成27年度 事業計画書

本協議会は、平成27年度から平成31年度までの5年間、長崎市原子爆弾被爆者健康管理センターの指定管理者としての指定を受けたところである。

平成27年度の事業は、長崎市からの指定管理及び長崎市、長崎県等からの委託を受け、被爆者援護法に基づく被爆者健康診断及び被爆二世健康診断をはじめ、健康増進法に基づくがん検診並びに在宅一人暮らしの被爆者を対象に日常生活支援事業等を実施する。

また、本協議会独自の被爆者援護事業として、原爆被爆者温泉保養所「新大和荘」の運営管理及び長崎市健康づくりセンターへの送迎を行い、被爆者等の福祉の増進を図る。

事業の計画は、次のとおりである。

I 公益目的事業会計

1. 被爆者健康診断事業

① 被爆者健康診断

被爆者、第一種及び第二種健康診断受診者証所持者を対象に、関係機関の協力を得て長崎市原子爆弾被爆者健康管理センター及び地区巡回健診会場で、健康診断を実施する。

(長崎市指定管理業務及び長崎県等の委託業務)

受診数 (単位：件)

| 区分 | 当年度 (A) | 前年度 (B) | 差引増減 (A)-(B) | |
|----------|------------|------------|-----------------|---------|
| 一般検査 | 24,640 | 26,730 | △ 2,090 | |
| がん 検診 | 胃がん | 50 | 80 | △ 30 |
| | 肺がん | 3,710 | 3,880 | △ 170 |
| | 多発性骨髄腫 | 11,760 | 12,270 | △ 510 |
| | 大腸がん | 1,000 | 1,240 | △ 240 |
| | 乳がん | 470 | 540 | △ 70 |
| | 子宮がん | 360 | 440 | △ 80 |
| | 計 | 17,350 | 18,450 | △ 1,100 |
| 精密検査 | 21,280 | 23,130 | △ 1,850 | |

(参考)

長崎市内の被爆者及び健康診断受診者証所持者の推移 (単位：人)

| 年度(末) | 被爆者 | 第一種 | 第二種 | 計 | 前年度比 |
|--------|--------|-----|-------|--------|---------|
| 平成24年度 | 37,574 | 12 | 6,944 | 44,530 | △ 2,005 |
| 平成25年度 | 35,857 | 12 | 6,721 | 42,590 | △ 1,940 |
| 平成26年度 | 34,679 | 11 | 6,538 | 41,228 | △ 1,362 |

※平成26年度は12月末現在

② 被爆二世健康診断

被爆者二世を対象に、健康診断を実施する。（長崎市及び長崎県等の委託業務）

受診数 (単位：件)

| 当年度 (A) | 前年度 (B) | 差引増減 (A)-(B) |
|------------|------------|-----------------|
| 3,000 | 3,100 | △ 100 |

③ 精神疾患に関する診断及び合併症に関する診断

第二種健康診断受診者証所持者を対象に、被爆体験者精神医療受給者証の交付申請及び更新申請に必要とする要医療性の有無の診断を実施する。（長崎市の委託業務）

診断数 (単位：件)

| 当年度 (A) | 前年度 (B) | 差引増減 (A)-(B) |
|------------|------------|-----------------|
| 200 | 168 | 32 |

④ 特定健康診査追加健診

国民健康保険の被保険者で74歳以下の被爆者、第一種及び第二種健康診断受診者証所持者を対象に、生活習慣病の予防対策として実施する。（長崎市の委託業務）

受診数 (単位：件)

| 当年度 (A) | 前年度 (B) | 差引増減 (A)-(B) |
|------------|------------|-----------------|
| 3,610 | 3,520 | 90 |

⑤ 後期高齢者医療健康診査追加健診

後期高齢者医療の被保険者の被爆者、第一種及び第二種健康診断受診者証所持者を対象に、生活習慣病の予防対策として実施する。（長崎市の委託業務）

受診数 (単位：件)

| 当年度 (A) | 前年度 (B) | 差引増減 (A)-(B) |
|------------|------------|-----------------|
| 500 | 520 | △ 20 |

⑥ 長崎市がん検診

第二種健康診断受診者証所持者及び被爆者二世を対象に、健康増進法に基づくがん検診（肺がん検診、大腸がん検診、胃がん検診）を実施する。（長崎市の委託業務）

受診数 (単位：件)

| 区分 | 当年度 (A) | 前年度 (B) | 差引増減 (A)-(B) |
|------|------------|------------|-----------------|
| 肺がん | 640 | 1,100 | △ 460 |
| 大腸がん | 350 | 760 | △ 410 |
| 胃がん | 10 | 30 | △ 20 |
| 合計 | 1,000 | 1,890 | △ 890 |

⑦ 被爆者等定期健康診断に伴う案内通知作成及び発送業務

被爆者、第一種及び第二種健康診断受診者証所持者を対象に、定期健康診断の案内通知を作成し発送する。（長崎市指定管理業務）

発送見込数 69,700件

⑧ 被爆者等健康診断個人票ファイリングデータ作成処理業務

健康診断の検査結果を記録する健康診断個人票に記載されている図及び文字的部分のデータを保存するために、カルテのファイリングデータの作成処理をする。

（長崎市指定管理業務）

処理見込数 37,000枚 （平成21年度分）

⑨ 交通手当支給事務

健康診断を受診した被爆者、第一種及び第二種健康診断受診者証所持者に、往復運賃に相当する額を支給する。（長崎市及び長崎県の委託業務）

支給見込数 15,460件

2. 日常生活支援事業（ふれあい昼食会）

在宅一人暮らしの被爆者を対象に、被爆者のボランティアも参加し健康の維持増進及び生きがいをづくりを目的として実施する。（長崎市指定管理業務）

参加者数 (単位：延人)

| 区分 | 当年度 (A) | 前年度 (B) | 差引増減 (A)-(B) |
|----------------|------------|------------|-----------------|
| 健康管理センター 実施 | 480 | 480 | - |
| 民間施設実施 | 2,850 | 3,240 | △ 390 |
| 合計 | 3,330 | 3,720 | △ 390 |

II 収益事業等会計

1. 被爆者援護事業

① 原爆被爆者温泉保養所「新大和荘」の運営管理

被爆者の健康と福祉の増進を図るため、温泉保養施設として管理運営する。

宿泊者数 (単位：延人)

| 区分 | 当年度 (A) | 前年度 (B) | 差引増減 (A)-(B) |
|-----|------------|------------|-----------------|
| 被爆者 | 7,800 | 9,000 | △ 1,200 |
| その他 | 5,500 | 5,600 | △ 100 |
| 合計 | 13,300 | 14,600 | △ 1,300 |

施設利用補助件数 (単位：件)

| 当年度 (A) | 前年度 (B) | 差引増減 (A)-(B) |
|------------|------------|-----------------|
| 1,370 | 1,400 | △ 30 |

② 長崎市健康づくりセンター送迎

被爆者の健康と福祉の増進を図るため、温泉入浴施設がある長崎市健康づくりセンター（長崎市布巻町）へ無料送迎バスを運行する。

- ・ 運行日数 188日（1日2往復）
- ・ 利用者見込数 延4,800人